

製品名: 乳酸脱水素酵素アイソザイム V ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21598**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:36kD;Observed MW:36kD

抗原情報

遺伝子名	LDHA PIG19
別名	
遺伝子 ID	3939.0
SwissProt ID	P00338
免疫原	ヒト乳酸脱水素酵素アイソザイム V の合成ペプチド

背景

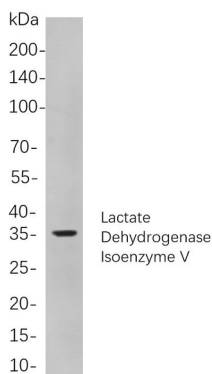
細胞局在: 細胞質。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、嫌気性解糖の最終段階において、L-乳酸と NAD からピルビン酸と NADH への変換を触媒する。このタンパク質は主に筋組織に存在し、乳酸脱水素酵素ファミリーに属する。この遺伝子の変異は、

労作性ミオグロビン尿症と関連付けられている。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つかっている。ヒトゲノムには、この遺伝子の非転写偽遺伝子が複数存在する。[RefSeq 提供、2008 年 9 月]

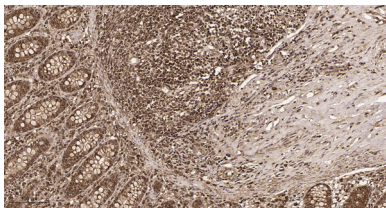
研究分野

-

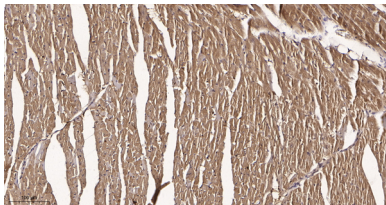
画像データ



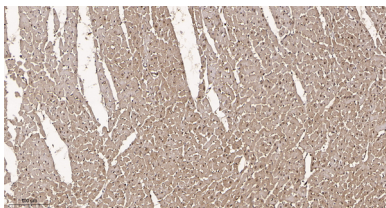
A431 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。乳酸脱水素酵素アイソザイム V ウサギ mAb を用いた。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト虫垂組織の免疫組織化学分析。1、乳酸脱水素酵素アイソザイム V ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。



パラフィン包埋マウス心臓組織の免疫組織化学分析。1、乳酸脱水素酵素アイソザイム V ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。



パラフィン包埋ラット心臓組織の免疫組織化学分析。1、乳酸脱水素酵素アイソザイム V ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。